

決 議 文

兵庫県の中中央から中央東部に位置する北播磨・丹波地域は、子午線に沿うように日本海と瀬戸内海をつなぐ国道 175 号によって県内外の地域と結ばれ、その恩恵により発展してきた。

しかし、産業構造の変化や高齢化の進展、人口減少等により地域への深刻な影響が懸念されつつある。このような中、今般のコロナ禍で芽生えつつある一極集中是正の動きを地方創生につなげ、誰もが安全・安心に暮らせる地域づくり、地域特性を生かした産業の活性化と賑わいあふれる地域づくり、持続可能な地域づくりの推進が一層重要となっている。

近年、全国各地で想定をはるかに超える甚大な災害が頻発しており、平成 30 年 7 月豪雨では、中国自動車道、山陽自動車道をはじめ、ほとんどの幹線道路が通行止めとなる中、国道 175 号は高速道路ネットワークを補完する広域迂回路として、大変重要な役割を果たし、災害時でもその重要性が再認識された。

現在、西脇北バイパスの整備が着実に進められており、令和 2 年 3 月には部分開通し、地元では西脇北バイパスの早期完成への期待はますます高まっており、当地域に大きな効果をもたらす国道 175 号東播丹波連絡道路の早期全線開通を待ち望んでいる。

このため、道路整備にあたっては地域の幅広いニーズを汲みとり、道路整備が滞ることなく計画的かつ着実に推進できるよう、十分な道路予算の確保を求めるものである。

都市部と地方部の均衡ある発展、当地域の活力ある地域づくりと生産性向上、命をつなぐ道路ネットワークの構築、災害に強い道路ネットワークの構築等のため、「国道 175 号東播丹波連絡道路」全線の早期実現について、格別の配慮がなされるよう強く要望するとともに、我々も持続可能で魅力ある地域づくりをより一層推進することをここに決議する。

令和 2 年 10 月 17 日

国道 175 号東播丹波連絡道路

早期実現促進大会